

医療の質・安全学会誌 第11巻第4号

目次

【報告】

多職種連携による持参薬管理体制構築の試み 397

多職種連携による持参薬管理体制を全病院的に構築するためには、チームの構成と役割分担、プロセスの標準化、管理指標による進捗管理など組織的に進めることが重要である。

大塚 誠二^{1),4)} 鈴木 敬雄¹⁾ 関口 智子²⁾ 水沼 周市¹⁾ 小山田 光孝¹⁾
鈴木 信子²⁾ 齋藤 泰紀³⁾

- 1) 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 薬剤部
- 2) 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター 医療安全管理室
- 3) 独立行政法人国立病院機構 仙台医療センター
- 4) 現・独立行政法人国立病院機構 盛岡病院 薬剤科

抗がん薬曝露防止対策の実施が看護師の組織コミットメントに与える影響 404

抗がん薬曝露対策の実施が、看護師の組織コミットメントを向上させることが、アンケート調査の結果から示唆された。

櫻井 美由紀¹⁾ 野中 俊英²⁾ 阿南 節子²⁾

- 1) 三田市民病院薬剤科
- 2) 医療法人青心会 郡山青藍病院
- 3) 同志社女子大学薬学部

【特集】 医療とレジリエンス・エンジニアリング 411

レジリエンス・エンジニアリング

—複雑化する世界の安全探求方法論— 412

現代社会の基盤である社会技術システムの安全性を維持・向上させるための新しい安全概念 Safety-II と、その実現方法論であるレジリエンス・エンジニアリングについて解説した。

北村 正晴

東北大学名誉教授・株式会社テムス研究所所長

医療安全へのレジリエンス・エンジニアリングの適用 422

中島 和江

大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

医療現場でのレジリエンス・エンジニアリングの実践 427

安全Iと安全IIを適用するために準備・実施系と判断・意思決定系という区分を提案する。インシデントレポートのポジティブな活用について考察した。

長谷川 剛

上尾中央総合病院

Resilient Health Care through Patient Engagement 437

Carolyn Canfield

Providence Health Care, The University of British Columbia

(翻訳) 患者参加を通じたレジリエント・ヘルスケア 442

(訳) 徳永あゆみ

大阪大学医学部附属病院 中央クオリティマネジメント部

レジリエンス・エンジニアリングに関する参考書・参考論文リスト 447

【告知】

【役員選挙公示】

医療の質・安全学会役員選挙のお知らせ 449

【資料】

資料1 医療事故調査制度の実施状況等に関する研究

平成27年度 総括研究報告書(抜粋) 454

資料2 医療事故情報収集等事業 第46回報告書

医療事故情報収集等事業について

～第46回報告書の内容を中心に～ 487

一般社団法人 医療の質・安全学会 定款 528

一般社団法人 医療の質・安全学会 入会のご案内 534

「医療の質・安全学会誌」投稿規程 537

「医療の質・安全学会誌」執筆要項 541

「医療の質・安全学会誌」定期購読のご案内 546

編集後記 548